

ご挨拶

如水館高等学校の新設工事につきまして、深町の皆様方には何かと協力やご尽力をいただき有難うございました。

昨年の学校新聞に、初めて建築現場を見た感想として「深町の雄大な景色と教育環境に感嘆するとともに、こうゆう場所で学べる生徒諸君の幸せを感じる」と書いた記憶がございます。移転にあたり私達は、いかにして地域の方々に安心して喜んでいただける学校を作るか。深町の一員としてどのような協力ができるかなどを学園課題にして参りました。

移転以来、いつしか十ヶ月がすぎましたが、その間に、時代に即したこれからの学校としての良きスタートをきる事ができたと思っております。

これらすべて、皆様のご支援とご援助のお陰であり心よりの感謝を申しあげます。

六月七日保護者総会の席上、特色ある学校づくりに向けて邁進できる教育条件や内容づくりが整った。どうせやるならナンバーワンの学校を作りたい。



老化は足から始まる

東峰 兼長和幸

現代人の生活は大変便利になりました。ところが、便利になりすぎたのか、私たちはほとんど歩かなくなりました。自動車が足がわりになって動いてくれるものがないって動いてくれます。足を数歩動かすだけで自分の家から目的地まで行くことが可能です。

しかし、これが落とし穴です。「老化は足から始まる」といわれています。足腰が弱ってくるのは、老化現象の第一歩と言う認識がありました。ところが現代

如水館高等学校校長 石井文雄

本年はその第一歩である。このような話をさせていただき、素直で明るい生徒諸君にも、そのためには何をすることが必要であるかの理解と行動をうながしているところがございます。

これらのことが、個人の自信につながり成果を認めていただきけます。月が必要であり、私達教職員はそのことが、学園移転にご理解をいただいた深町の皆様方へのご恩返しであるとも考えております。

このように如水館は深町の皆様と一体となって発展して参りたいと思っております。皆様におかれましては、この意のあるところをおくみとりいただき、学校行事やその他機会がありますればいつなりとも来校ください。如水館がどのような学校になりつつあるか、何があるのか。普段の生活や様子をご覧くださいますようご案内を申し上げます。

如水館高校はこれからの学校でございます。学校や生徒へのお気づきのことがありますれば暖かいご叱責をくださるとともに、今後は、地域の学校としてお育てくださいますようお願いを申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



EMボカシの利用

女性会員 金重八重子

先月ご報告しました要領で作ったボカシの利用法をご紹介します。

- ① 水切りした生ゴミを密閉容器に入れる。
- ② ボカシを生ゴミ一キロに対して二〇〜三〇グラムの割合で均一にふりかける。
- ③ ビニールを生ゴミの上にかぶせ上から押してゴミの中の空気を逃がす。
- ④ 容器に空気が入らないようにしっかりと閉める。
- ⑤ ①④を繰り返す。浸出液が底に溜まったら頻繁に抜く。(溜めておくと悪臭がする。)
- ⑥ 容器の八分目になったら一〜二週間おくとEM生ゴミ堆肥の出来上がり。直接日光の当たらない場所に置いておく。甘酢っぽい、ぬか味噌のような匂いがすれば成功。
- ① 畑に三〇〜四〇センチの穴を掘り埋める。
- ② 一〇日程たってから作付けする。
- ③ 浸出液の利用(取り出したその日の内に使わめて、株間や畝の土の部分に散布する。)
- ④ 直接作物に散布する場合は千倍以上に薄める。
- ⑤ 台所・風呂場の排水口に流すと、匂いやぬめりがなくなる。
- ⑥ トイレに流すと悪臭防止になる。
- ⑦ コンポストに利用
- ⑧ 基本的には一〇の生ゴミ堆肥の作り方と同じです。
- ⑨ 毎回生ゴミを入れる度にボカシを入れる。

よう。機能性とは、免疫向上・老化防止・生体調節を指します。要するにほとんどの病氣、症状の回復を意味しているのです。

いろいろな健康法がありますが、手軽で元手いらず、しかも自分の健康状態に合せて、いつでもできる健康法が、この「歩行」ということを再認識していただきたいと思えます。



- ② 生ゴミの間に隙間ができにくいように棒等で上からよく押える。
- ③ 時々土や枯れ草・落ち葉など入れる。
- ④ 腐敗型になった時はボカシを多めに入れる。
- ⑤ 直射日光を避ける場所におく方がよい。
- ⑥ 従来より手間はかかりませんが、美味しい野菜が増産できるとなると、楽しみですね。その上生ゴミ対策に環境汚染防止に、些かでも役立つとなると一挙兩得なので、各地でブームになっているようです。

いらっしやいませ

- ☆ 藤原幸男様 六月
- ☆ 柚木正祐様 六月
- ☆ 高垣光浩様 六月
- ☆ 安藤 真様 六月

★子育て特集 原稿募集

八月一日発行の「ふかまのまど」は子育て特集を予定しております。学校・家庭・社会の子育てのあり方、問題点、日頃思っていることを書いてください。OBの方でも「思い出」を寄せてください。児童生徒・学生の皆さんは育てられる側から一言ありませんか。

原稿は原稿用紙二枚以内。送り先は町内会 兼長・高橋・平岡まで。締切は七月二十五日。

展望席

「暴力団は街の適」。町内会から送られた回覧板をユ一モラスに紹介した新聞投稿があった。日曜版に載るこんな投稿記事の時おり切り抜き保存している。▼自分や周囲の失敗談を客観的に暖かく、しかもユ一モラスに綴ってあるので思はず笑いがこみあがる。▼かつてOA機器と呼ばれた電卓・複写機・ファックス・パソコン等が今では何んの抵抗もなく家族の一員に納まった。その結果が「適」である。便利ではあるが道具である。計算も、文章も指示した以上のものは期待できない。日進月歩、半歳で旧型となるこの種機器の買い時を聞かれた人に「死ぬ直前です」とはサイコウ。▼先月号で高崎さんの蛍記事を紹介した。その中で蛍の「発光」を「発行」としてしまった。「敵」を「適」と笑ってスクラップしているが深く反省している。高崎さんごめんなさい。諸氏意訳ならぬ意訳ですぞ。

ふかまちのまど

第一五号
増ページ

チョウトンボは何処へいった

高崎壽郎



夕焼け 小焼けで
日が暮れて

山のお寺の 鐘がなる

と、友達と手をつなぎ大声で歌いながら夕刻家路を急ぐ時、夕焼け空の中を飛翔する無数のアキアカネを見上げ、感動された年配の方は多いと思います。

小溝の日陰でつつましく暮らすイトトンボやカワトンボ。池の水面をたわむれるシオカラトンボの夫婦者。開け放たれた座敷の上を我が物顔に通るすぎるオニヤンマ。これら以前よく見られたトンボが、最近めっきり少なくなりました。トンボばかりでなく、蝶も蝉も蛭も同じこと。人間ばかりでなく、昆虫も住みにくい世の中

になってきているのでしようか。

小学館の百科事典に、「卵からかえったトンボの幼虫(ヤゴ)は完全な水生生活をし、水中の小動物を捕食する。成虫は飛行中の小昆虫を捕食する」とあり、トンボは肉食する昆虫です。私の家の庭先に小溝があり、十年前改修工事でかなりの範囲をコンクリートで底打ちしました。それ以後、トンボの羽化はみられなくなりました。水が枯れたり餌が少なくなるとトンボの数が減るのは当然です。農薬の影響も大きいと思えます。

将来、トンボは高知県中村市の四十トンボ自然公園へ行くか、昆虫の標本でしか実物が見られなくなっ

ては大変です。

一昨年の冷夏長雨、昨年の高温渇水は、人間が地域の開発や便利さを理由に自然環境を破壊し続けた結果であって、私はこれを「自然に帰れ」という天の人間社会への警鐘ととりたいたいと思います。昆虫の蘇生には、豊かな森林ときれいな水が大切です。私達は出来る所から自然を取り戻す努力をしたいと思います。

四月末、例年のように春蝉が啼きました。紋白蝶も菜の花に止まりました。トンボはどうでしょう。本年は四季の昆虫曆を作ってみようと思えます。

終わりに、田谷講の船板谷にいたチョウトンボ(体長三五ミリ蝶のように羽根が広く飛び方もよく似ている)が、七・八年前から姿を消しました。チョウトンボは何処へいったのでしょうか。

町内各種団体行事予定

- ★尚寿会
- ▼教養講座 日程未定。
- ★女性会
- ▼親睦会 上二八日・中一日・下七日。
- ★消防団
- ▼消防祭り リージョンプラザ・二二日。
- ★子供会
- ▼ソフトボール ダイヤマート二日九時▼キャンプ 本鷲二九・三〇日。
- ★小学校
- ▼水泳教室 七日▼廃品回収 九日▼個人懇談会 一二・一三日▼参観日 救急法講習会他 一五日
- ▼終了式 二六日。

如水館だより

- ★野球招待試合
- 丹原高校と 七月二日 一〇時、入場無料。
- ★弓道部堀光剛司君、全国高校体育大会出場。

報告 二四日小学校体育館で開かれたバドミントン教室に、約六〇人の参加者があり盛大でした。

